

「第九のひみつ」

～創作の背景、華麗なる演奏史～



音楽評論家の奥田佳道氏が、ベートーヴェンの「交響曲第9番」(第九)について作品の成り立ちと世界と日本の演奏の歴史を振り返りながら、その魅力に迫ります。



講師：奥田佳道 (音楽評論家)

東京生れ。ヴァイオリンを学んだ後、ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。くらしき作陽大学講師、エリザベト音楽大学講師を務めた。NHK、日本テレビ、WOWOWなどの音楽番組に出演。1997年以降、ウィーン・フィルニューイヤーコンサートFM生中継の解説を行なっている。また2008年から2015年までNHK音楽祭のプレコンサートトークを担当。現在NHK・FM「オペラ・ファンタスティカ」パーソナリティのひとり。「ラジオ深夜便<奥田佳道のクラシックの遺伝子>」などに出演中。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ」(音楽之友社)ほか。

2019.5/18 [土] 14:00～15:30 (開場13:30)

OKB ふれあい会館 第1棟 14階 展望レセプションルーム (岐阜市藪田南 5-14-53)

- ◆定員：70名 ◆入場料：500円
- ◆発売日：サラマンカメイト 3月2日(土) 一般 3月9日(土)

- ◆交響曲第9番、創作の背景を。初演はウィーンではなく、ベルリンの可能性もあった!
- ◆初演時のエピソードに存命中の演奏記録、19世紀ヨーロッパの演奏史を。
- ◆万物創造に立ち会うかのような神秘的な始まり。
- ◆3度音程下降に変奏はベートーヴェンのお家芸。
- ◆神の御前に、からトルコマーチへ。驚きの二重フーガ。
- ◆来年2020年はベートーヴェン生誕250周年。

NHK-FM やラジオ深夜便でもお馴染みの奥田氏が、創作や初演のエピソードを紹介しながら、たくさんの謎に迫ります!

サラマンカホールが開館25周年を記念して開催する〈第九特別公演〉のプレイベント「第九のひみつ」に乞うご期待!!

サラマンカホール開館25周年記念 第九特別公演

2019年6月15日(土)15:00開演 サラマンカホール

S席 5,000円 A席 4,000円 *サラマンカメイトは1割引 *学生半額

第1部/信長貴富：不滅のアンセム (各国の第二の国歌メドレー)

ピアノ/浅井道子

第2部/ベートーヴェン：交響曲第9番 二短調 作品125「合唱付き」

【出演】

指揮：山田和樹

ソプラノ：國光ともこ

メゾソプラノ：小林由佳

テノール：城宏憲

バリトン：近野賢一

合唱：東京混声合唱団

「第九」県民合唱団

サラマンカ少年少女合唱団

管弦楽：愛知室内オーケストラ